

日頃の講習活動で工夫していること

株式会社アイチコーポレーション
研修センター部 原澤 康夫

株式会社アイチコーポレーション 研修センター部とは

高所作業車をはじめとする特装車両製造メーカーである株式会社アイチコーポレーションの教育研修部門として日々業務を行っております。

労働局長登録教習機関として、技能講習ならびに特別教育の資格取得講習を実施。

併せて、『より安全に、より効率的に』を目的に、当社オリジナルの技能向上研修や高所作業車危険再認識教育、安全体感教育など開催しております。



各教習所ネットワーク【本社 埼玉県上尾市】

北日本 仙台教習所

関東 上尾教習所【埼玉】立川教習所【東京】

中部 名古屋教習所

関西 大阪教習所

中四国 東広島教習所

九州 福岡教習所

— 講習の目的 —

1. 正しい知識
 - 1) 知らないことはできない。

2. 正しい操作
 - 1) 知り得た知識を活用して作業実施。

3. 正しい管理
 - 1) 管理されていないと適正な運営はできない。

講習により伝えなくてはならないこと

1. 安全に機械を使用していただくための講習である。
2. 受講者は多業種であり使用する機械は多種多様である。
3. 受講者に共感を得られる講習であること。
4. 講習により正しい使用方法を知ってもらわなくてはならない。
5. 受講者に誤解を与えない講習であること。

1. 安全に機械を使用していただくための講習である

- 1) 安全な機械の使用方法を知って頂くための失敗事例は武勇伝になってはいけない。
- 2) 講師が失敗例を武勇伝のように話すことにより受講者が、まねをしてしまうことがある。
- 3) 講師が安全な使用方法を伝えようとしたが、受講者は違う使用方法をしても大丈夫と取らえてしまう。



例) ジャッキでののはさまれ事故

- ・ 足元の確認不足
- ・ 操作者の持ち場の離れ
- ・ 作業車周囲の確認不足

言うてはいけない例として、

「私は日頃から鍛えているので
足を挟まれたが力で引き抜いた」

2. 受講者は多業種であり、使用する機械は多種多様である。

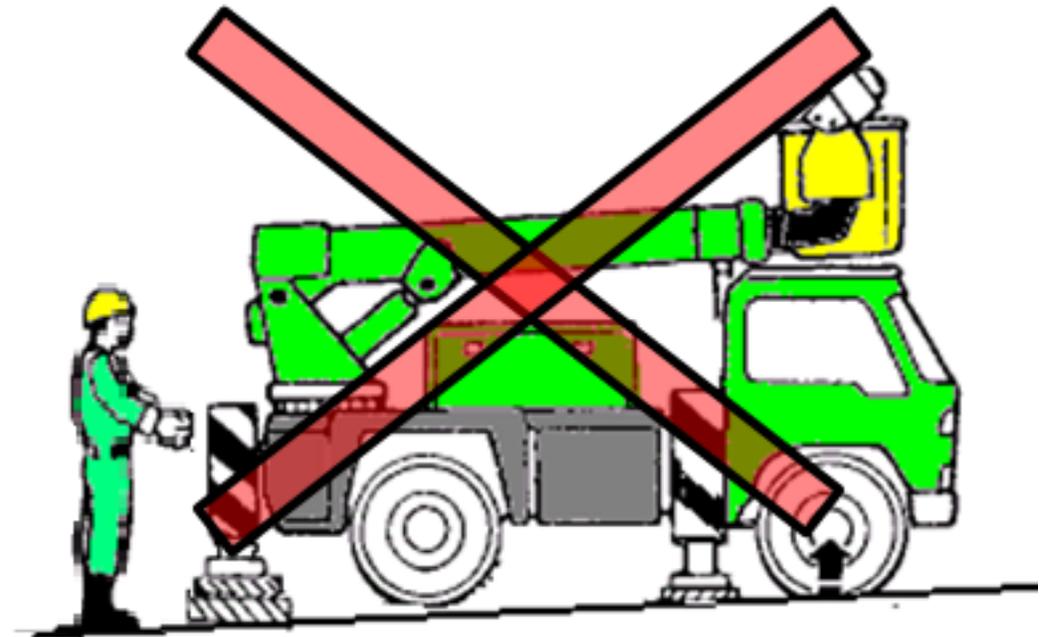
お客さまは多業種で、使用する高所作業車も多種多様であるため、講習は特定の業種のみ対象とする内容ではいけない。



3. 受講者に共感が得られる講習であること。

- 1) 講習により、正しい使用方法を知ってもらわなくてはならない使用例については、業界ごとの想定される事例を選定する。
- 2) 受講者に誤解を与えない講習であること。言い回しによる誤解に注意する。

下図の例では講師がしてはいけないことを強調し、傾斜地でジャッキセットするときは「上向き駐車をしてはいけません。」と、強調しすぎて、講習後に上向き駐車という言葉が、受講者に講習の印象として残ってしまい、本来の使用方法が正しく伝わらなかった例です。



「安全はすべてに優先する」

安全に終わりはありません

ご清聴ありがとうございました

